

会津駒ヶ岳・ハクサンコザクラ

令和1年8月1日(木)



今年は5月末から北海道へサクラソウを探しに出かけたのを皮切りに、6月末に栗駒山へヒナザクラを見に行き、すっかりサクラソウ中心に動いています。今度は会津駒ヶ岳へハクサンコザクラを見に行ってきました。会津駒ヶ岳はハクサンコザクラが有名な山で、過去にも2回ほど出かけていますが、サクラソウを追いかけ始めた今年、また行ってみたいくなり、ネットで開花状況を調べ、天気状況を確認して、8月1日に行くことにしました。

先日の栗駒山・ヒナザクラの時は夜行日帰りでしたが、今回は前日の昼に出て登山口で車中泊という少し余裕をもった計画にしました。

○ 7月31日(水) 檜枝岐・会津駒ヶ岳登山口へ

7月31日の昼、12時半に家を出て圏央道を久喜へ向かった。昼はやはり渋滞がつきもの。日の出から入間間が大渋滞で(渋滞の原因は全然わからなかった)40分近くロスした。久喜で東北道に入ったが、東北道は渋滞もなく、SAで休み休み順調に走って那須塩原で16時半に高速を降りた。ここから一般道を走る。会津田島を通過して檜枝岐へ。昔会津駒ヶ岳や尾瀬へ行くときに何回も通った懐かしい道だ。檜枝岐付近は昔とほとんど変わっていない。

変わったといえば、道の駅「尾瀬桧枝岐」ができていて、隣に「森の温泉館・アルザ尾瀬の里」なる立派な建物が建っていた。道の駅を横目で見て通りすぎ少し行くと、駒ヶ岳登山口へ行く道があり、そこに入って急坂を登り登山口駐車場に18時15分無事到着した。



この駐車場は会津駒ヶ岳が人気の山なのですぐ満車になることで有名、今も まだ下山していないのか、明日の登山に備えてか満車に近く10数台の車が止まっている。今18時半近く、夏といえども山の中は薄暗い。夕食の準備でも急ごうかと思ったらなんと、アブとかハエとかいろいろな虫がメチャメチャに多くてとても外にいられない状態だ。ここは退散するしかない！

急遽駐車場を出て下山し、道の駅へ逃げ込んだ。ここは駐車場も広いし、トイレもあるしアブもあまりいない。明日山に登るらしい私と同じような車が数台止まって夕食している。やっと夕食にありつけた。ビールを2缶あけて車中泊、今日の行動が終わった。

明朝は駐車場確保のため早く出ないと。

○ 8月1日（木） 会津駒ヶ岳に登り帰宅

4時起床。朝の支度もそこそこに登山口へ向かった。案の定駐車場はすでに車で一杯。何とかスペースを見つけて潜り込み無事駐車。安心してゆっくり朝食をとった。そうしているときも何台もの車が登ってきたが、駐車スペースがないので下って行った。(道の途中に何か所か数台止められるスペースがある)



天気は読み通り快晴。5時に駐車場を出発。登りはまず木の階段から始まる。昔と全く変わっていない、懐かしい。階段を上ると急坂の樹林の中、登山道が始まる。



喘ぎあえぎ1時間くらい急坂を登るとだんだん傾斜が緩くなり山頂に近づいているなという実感が湧く。

やっと気持ちに余裕ができ周りを見ながら登る。オオカメノキの花が終わって可愛い実を付けている。オオバノヨツバムグラが小さな白い花を付け、ハナニガナが派手な黄色い花を沢山咲かせている。



オオカメノキ



オオバノヨツバムグラ



ハナニガナ

木々の切れ目から駒ヶ岳から中門岳へ続く尾根筋が見え隠れする。



ツルアリドオシ

登山道の脇にツルアリドオシが沢山現れ、2輪ずつ咲く産毛の生えたロート状の白い花と赤い実をつけているのを見ながら楽しく登った。



イワナシ



マイヅルソウ



ギンリョウソウ



イワカガミ

さらに次々出てくるイワナシの実、マイヅルソウ、ギンリョウソウ、イワカガミなど花々の写真を撮りながら登ってゆくと、樹林が切れて目の前に山頂から続く傾斜湿原が広がった。



これを登り切れば駒の小屋がある駒大池だ。

快晴の青空に下、ワタスゲやミツバオウレン、ミヤマリンドウの咲く広々とした湿原をルンルン気分で歩いているとポツポツとお目当てのハクサンコザクラが現れてきた。



ワタスゲ



ミツバオウレン



ミヤマリンドウ

駒大池の周りは期待通り、ハクサンコザクラ満開のお花畑だった。池の前のベンチには登山者が満足げな顔をしてお弁当を食べたりお菓子を食ったり、花に囲まれた駒大池とその向うにゆったりとした山容を見せる会津駒ヶ岳の景色を楽しんでいる。

私はとにかく期待した以上に可愛いハクサンコザクラの写真を撮りまくった。



まだ9時前で天気もいいので中門岳方面へ行ってみようと駒大池を後にした。広々とした尾根道にはもう残雪は見られず、雪解けの湿原の中に続く木道を北へ向かう。木道の両側にはハクサンコザクラが可憐な花を咲かせている。途中から会津駒ヶ岳の山頂へ行く道が分岐するが、山頂は何回も行っているし、特に注目するような花もないので、山頂へは寄らずに中門岳方面へ向かった。

小一時間も歩くと板敷きの休憩所があってベンチが設置してある。ここで一休み、一面の湿原で遮るものは何もない、絶景を楽しみながらお腹がすいたので早めの昼食をとった。これから中門岳まではずっとこんな調子の湿原で、特に見るべきものは何もなさそうだ。



そう思ったら中門岳まで行くこともないかと、ここで引き返すことにした。のんびりとハクサンコザクラの写真を撮りながら駒大池へ引き返した。途中 中門岳へ向かう数パーティーと木道ですれ違った。



駒大池で一休みしてから10時半に登ってきた道を引き返し下山し13時前に登山口駐車場に無事到着した。

一日晴天に恵まれ、満開のハクサンコザクラを十分堪能し大満足の会津駒ヶ岳だった。

道の駅「尾瀬桜枝岐」の隣にある「森の温泉館・アルザ尾瀬の里」で温泉に入って汗を流してから帰途についた。

会津田島を通り那須塩原ICで東北自動車道に乗り、東北道・圏央道と、来た時と同じルートで我が家へ戻った。

我が家到着は22時だった。



今回も少々ハードなスケジュールだったが、天気も良かったし花もきれいだったし、十分満足した会津駒ヶ岳だった。

+++++ ハクサンコザクラ写真館 +++++

